2021年度 第2週日曜日調査班有志活動

1

ニ+四節気清明 セナニ桑鴻雁北 (こうがんかえる) 虹始見 (にじはじめてあらわる)

(4月4日) (4月10日) (4月15日)

季節の移ろい 清明 万物発して清浄明潔なれば 此芽は何の草と知るるなり(暦便覧 太玄斎)

見分けにくい植物に花が咲いて名が分かり、雄花と雌花が別々の木につく雌雄異株の植物にも花が咲くことで雄雌が見分けられる季節。 今年は総じて開花が早い印象です。



クロウメモドキ 黒梅擬 クロウメモドキ科(雄株) 雄株の雄花。直径1cmに満たない小さな花。 4本のおしべが見えます。 千葉県レッドリスト:要保護生物(C)

クロウメモドキ 黒梅擬 クロウメモドキ科(雌株) 雌株の雌花。直径1cmに満たない小さな花。めしべ の先に柱頭があり、下に膨らんだ子房が見えます。 千葉県レッドリスト:要保護生物(C)

天気

:晴れ

報告者:上田真佐江



ヤマグワ 山桑 クワ科(雌株) 雌株の雌花。果実は黒くなったら食べごろです。 雌花の花柱が長いところが、よく似たマグワとの違いで オ



ヤマグワ 山桑 クワ科(雄株) 雄株の雄花。ヤマグワやマグワの葉は蚕の餌。 養蚕の為に栽培もされてきました。



アカメガシワ 赤芽柏 トウダイグサ科 日当たりが良い場所で、た くさんの幼木が赤い芽を吹 いています。



ヒトリシズカ 一人静 センリョウ科 光沢がある葉、花弁とがくが無い花穂が1 本。林内で何本かずつ集まって生えています。



ヒメコウゾ 姫楮 クワ科カジノキ属 和紙の原料として使われてきました。



シュンラン 春蘭 ラン科 林内にスポットライトがあたるように光が 入る場所。重なった落枝の脇で1輪の花。



カサスゲ 笠菅 カヤツリグサ科スゲ属 菅笠 (すげがさ) などの材料になった植物。 昔話「かさじぞう」に出てくる笠も、カサスゲで編まれていたかもしれません。 上部についた褐色なのが雄小穂、下でやや垂れているのが雌小穂。



ウワミズザクラ 上溝桜 バラ科ウワミズザクラ属 果実は鳥類やツキノワグマも好んで食べるそうです。 こんぷくろでは虫や鳥のレストラン。ハナアブの仲間が来ていました。 花序の基部に葉が付きます。



イヌザクラ 犬桜 バラ科ウワミズザクラ属 シロザクラの別名が付くほど 樹皮が白っぽいのが特徴です。 花序の基部に葉が付きません。



ムラサキケマン 紫華鬘 ケシ科 スプリングエフェメラル ・・春だけ姿を現す春植物 華鬘は仏堂の壮厳具の1つ。



ジロボウエンゴザク 次郎坊延胡索 ケシ科 スプリングエフェメラル スプリングエフェ春植物 スミレを太郎坊と呼び スミレを太のかけて遊ん 花とか。延胡索は漢方薬。



ズミ 酸実 バラ科リンゴ属 明るい湿性環境を好みます。リンゴが採れるような少し寒い地域で見られ、千葉県にあることが珍しい植物ですが公園内に数十本自生しています。最終氷河 期終わり頃(晩氷期)の植物群が残る場所とされる当地を象徴する植物です。 千葉県レッドリスト 重要保護生物(B)

♡大切に見守ろう♡



ワタラセツリフネソウ 渡良瀬釣船草 ツリフネソウ科 (新芽) 花期は8月末から。



ハシバミ 榛 カバノキ科 (幼木の若葉) 成長につれて葉の赤色 は抜けます。



ジュウニヒトエ 十二単 シソ科



カントウタンポポ 関東蒲公英 キク科 ベニシジミが口吻を伸ばして吸蜜中。 セイヨウタンポポは、花を支える総苞片が 反り返っています。

2/ これからまだまだジュウニヒトエが咲く園路の落ち葉掃き。





マダケを割いて作られたノジトラノオ草地の作業用通路兼期間限定観察路。リヤカーが通れます!!